



誰にでも分かりやすく遊びやすい!

「ベルコの個性」を体現するデジタル演出!

「デジスロ」が誕生したのは1999年、記念すべきベルコの自社筐体第1号機としてその名を刻み、以降ベルコを象徴するタイトルとなりました。その名の由来は当時のドットデジタルやセグデジタル演出によるパチンコいわゆる「デジパチ」です。パチスロにはリーチ目を始め、ある程度知識が必要とされていた時代、数字が変動して揃えば当たりというパチンコの要素を融合させ誰でも楽しめるパチスロにしたいという思いが開発コンセプトになっています。デジスロのDNAは、この後も数多くのベルコ製品に「デジタル演出」という形で受け継がれていきます。



ベルコと7セグ

デジタル演出は筐体に搭載される7セグメントディスプレイ（7セグ）と共に進化を遂げてきました。初期の2桁デジタルが3桁になり、AT機時代には押し順ナビ対応セグ等も追加されました。その後もカラー化や巨大化といった様々な試みがなされ、現在では液晶演出との融合や文字表現にも至っています。



デジスロチャンスの法則

デジスロシリーズに限らず、ベルコのデジタル演出「デジスロチャンス」は同じ数字が揃ってボーナスチャンスとなるほかにも注目すべき数字の組み合わせが存在しており、法則を知る事で遊技の楽しみは一気にアップします。気にならなかったバラバラな数字が「よく見ると当たってる!」といった発見があるかもしれません。また、セグに表示されるのは数字だけとは限りません。

			順目 (数字が連続)		カブ目 (合計が9・19)
			逆目 (数字が連続)		21目 (合計が21) 1は11で計算可能

※チャンスの法則はタイトルによって異なる場合があります。